

今年度 事業名	人間ドック検査料補助事業(国民健康保険会計)	事業コード	1364
来年度 事業名	人間ドック検査料補助事業(国民健康保険会計)		

総合戦略 体系	332	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	健康づくりと積極的な介護予防の推進
------------	-----	-------------	--------------	-------------------

PLAN(計画)	部署名	国保年金課	開始年度	1996	終了年度	9999
	目的	人間ドックの受診により病気の早期発見、早期治療につなげ、被保険者の健康維持とともに医療費の抑制を図る。				
	概要	人間ドックを受診した30歳から74歳までの国民健康保険被保険者に対して、検査費用の一部を補助する。また、検査の結果要観察以上の人には医療機関への受診を促す。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	その他		
			内容 当市で確保した病院で人間ドック受診枠での受診に対して、費用の一部を補助する。応募者多数の際は抽選。			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
人間ドック受診対象者への通知回数	回	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
当該事業定員に対する受診者の割合	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	(人間ドック受診者数+脳MRI受診者数)/人間ドック受診者定員 H24までは人間ドック受診者に占める60歳未満の男性の割合を指標としていたが、H25に対象年齢を拡大したことから定員に対する受診者の割合に変更、H28	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
人間ドック受診対象者への通知回数	回	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1	1		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
当該事業定員に対する受診者の割合	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	98.0	95.6	96.7		
計算 根拠	(人間ドック受診者数+脳MRI受診者数)/人間ドック受診者定員 H24までは人間ドック受診者に占める60歳未満の男性の割合を指標としていたが、H25に対象年齢を拡大したことから定員に対する受診者の割合に変更、H28	達成率	98.0	95.6	96.7		
		実数値	490/500	478/500	464/480		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.2
	臨時・嘱託	
	※所要時間	140

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	15,938	15,965	15,496	13,480
決算額	14,460	14,343	13,922	

会計	国民健康保険事業特別
事業タイプ	交付金事業
経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	6	1	1	2	ヘルスパイオニア事業費	20,589	13,480
2							
3							
4							
5以降							
						合計	13,480

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	県2号調整交付金	6,000
2		
3		
4		
5以降		
合計		6,000

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 13 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
効率性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 10 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	年齢枠(30歳~74歳)を維持して実施する。なお、被保険者数の減少にともなって、定員数の見直しを実施した。
前年度の実績	464人に補助を行った。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 被保険者数の減少にともない定員を削減したが、定員を90人上回る申請があった。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 他市町の状況をふまえて定員の見直しを検討する。
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	